

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ  
トゥー・ミー

# To Me

4

Apr 2019  
Vol.287



【ときめき人】

星 恵莉奈さん

【特集】

ひとりじゃない

【今月の表紙】

第56回とよま凧あげ大会

(関連記事 10 ページから)







### 【特集】

# ひとりじゃない

「孤立・孤独死を出さない地域の見守り」をテーマに、豊里コミュニティ推進協議会が中心となって制作した映画「ひとりじゃない」。昨年4月から制作を開始した本作品は、12月に完成し本年1月に試写会で一般に披露されました。今回の特集では、豊里地域の取り組みから、孤立・孤独死を防ぐために必要なことを考えます。

### 高齢者の一人暮らしが急増

全国的に核家族化が進み、一人暮らしの高齢者が増加。社会から孤立した人が家の中で亡くなったまま、長期間発見されない「孤独死」といわれる現象が増加しています。本市では、都会のように隣にどんな人が住んでいるか分からないという人は少ないと思いますが、時代の流れとともに近所付き合いが減り、家族とも連絡を取らず、相談できる相手が誰もいないという人が増える恐れがあります。

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所は、昨年1月に「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」を公表。2040年には、世帯主が65歳以上の高齢者世帯が全世帯の44.2%を占め、そのうち40%が一人暮らしになると推計しています。

本市における15年の国勢調査の結果では、高齢者世帯は4299世帯で全世帯の16.4%。そのうち、半数以上の約54%が単身世帯となっています。10年の同調査結果と比較すると、高齢者世帯は726世帯増加。今後さらに高齢者の単身世帯が増加していくことが予測されます。また、若年層でも孤立・孤独死は増加傾向にあり、幅広い世代で起こり得る可能性があります。

### 豊里地域から広がる地域見守りプロジェクト

孤独死の問題点は、体調が急変しても助けが呼べず、すぐに気付いてもらえないこと。そして、残された遺族は悲しみと後悔の念を背負います。借家では、遺族に特殊清掃費用などの金銭的な負担を掛ける場合もあります。

豊里公民館を管理・運営している豊里コミュニティ推進協議会(佐々木信義会長)は、18年度「孤立・孤独死を出さない地域の見守りプロジェクト」を実施。孤独死防止を啓発する映画の制作に着手しました。話を聞き、趣旨に賛同した俳優の稲森誠さんや小林涼子さんらが協力を快諾し出演。さとう宗幸さんも友情出演しました。監督・脚本・編集を務めた鐘江稔(かねえのり)さんをはじめ、プロの映画スタッフも撮影に参加。多くのマスコミで取り上げられ、注目を集めています。

### — あらすじ —

東日本大震災の津波で妻と子ども3人を亡くした男、赤井誠。被災地から離れた地に移り住んで独り暮らしを余儀なくされる。赤井は、亡くなった家族が忘れられず後追い自殺も考えながら、鬱々とした日々を過ごしていたが...





制作委員会には企画段階から多くの市民が参加。高校生2人が助監督として撮影に参加するなど、住民たちが企画・制作に携わった

1 2 地域住民が緊張しながらも、楽しみながらエキストラとして出演。3 出演者やスタッフの食事を作る地域の女性たち。4 鐘江監督(右から2番目)らプロのスタッフが中心となり、制作が進められた。5 完成披露試写会のトークショーに出席した主演の稲森誠さん(右)さんと小林涼子さん。稲森さんは「この映画は都会の人たちにこそ見てもらいたい」と訴えた

# これからのために 地域住民が立ち上がる

## 地域の力を結集して制作

豊里地域は、鉄道と三陸縦貫自動車道が通り交通の便が良く、若い世代を含めた移住者が増加し、交流人口が増えています。そのような状況の中、同協議会では「今は交流人口が増えているが、今後は独居者の増加による孤立や孤独死が増える」と将来的な課題を分析。誰かに頼るのではなく、住民たち自らが支援の必要な人を見守り、支え合う社会を構築していく必要があると考えました。

同協議会では、地域住民が主体となり、社会福祉協議会、地域包括支援センター、民生委員や消防署など、多くの関係機関と連携して映画の制作委員会(佐々木豊委員長)を昨年4月に設立。企画の段階から住民に参加してほしいと声を掛け、総勢100人以上の人が関わりました。裏方やエキストラ出演のほか、撮影中の食事作りを地域の女性が担当。米や野菜は各家庭から持ち寄り、地元の企業「ピッ



佐々木茂さん(66)  
(豊里町川前)

グ夢ファーム」からは1頭分の豚肉が提供されるなど、地域を挙げた取り組みに発展しました。

映画制作を手伝ってほしいと声を掛けられた佐々木茂さんは「この年齢で新しいことを経験する機会には少ないですし、興味もありました。普段から日曜大工をしているので、何か役に立てればと思います」と参加したきっかけを話します。

佐々木さんは、撮影で使う家の改装など、裏方として活躍し、映画にも出演。「たった2行くらいのせりふでしたが、最初は緊張で頭が真っ白になってしまいました。貴重な経験ができて良かった」と頬を緩めます。

## 自分たちで作った映画だからこそ自分たちで広める

佐々木さんは「私の親の世代は、農作業と一緒にしたり、隣近所にお茶飲みに行ったりしていたので、近所の家へ上がることもありました。近所の家へ上がることもありません。孤独死は、全国共通の課題で身近な問題でもあるので、多くの人に見てもらいたい、孤立する人をなくせるようなきっかけになってほしいです。今後は、自分たちの手でこの映画を広めていきたいです」と誓いを新たにしました。

1月19日に開かれた完成披露試写会を皮切りに、市内だけでなく、気仙沼市をはじめ市外でも追加公演が企画されています。また、大阪市でも上映するなど、豊里地域で生まれた映画は、全国にも徐々に広がりを見せています。

**追加公演**

日時: 3月31日(日)  
10:00, 13:00, 19:00  
場所: 豊里公民館  
豊里公民館  
☎0225(76)2237

日時: 4月12日(金)・13日(土)  
12:18:30  
13日: 10:30, 13:30  
場所: 登米祝祭劇場  
登米祝祭劇場  
☎0220(22)0111  
※両公演とも入場無料・申込不要



撮影のため、庭に土を敷き、家を改装するなど、裏方として参加していた佐々木さんも、自転車屋の店主として出演



伊達光子さん(73)  
(豊里町長根)

大病を思いふさがちに  
これからは少しずつ前向きに生きたい——

Interview

私自身大病を思い落ち込んでいたので、主人公の気持ちの変化がとても印象的でした。以前までの私は、歌が好きだったので、コーラスをしたり、積極的にボランティア活動に参加したりしていました。病気になってからは不安な日々を過ごし、コーラスをやめ、ボランティアにも参加しなくなりました。今回の映画を見て、いつまでも閉じこもってはいだめだと感じました。これからは、公民館で開催している歌声喫茶に参加してみようと思います。この映画は、私を少しずつ前向きに生きていこうと勇気づけてくれました。





1 豊里公民館の交流事業「カフェサロン」。敬老会で訪れ、音楽体操の後にドーナツとコーヒーを味わい会話も弾む



2



3

写真提供：豊里コミュニティ推進協議会

# 互いに支え合う その「心」が人を救う

人々の心を動かし始めた映画「ひとりじゃない」。その制作を発案したのが、豊里地区の集落支援員を務める川谷清一さんです。作品には、川谷さんが自ら体験した思いと願いが込められていました。

**自分が経験した悲しい思い  
それが映画制作のきっかけ**

大阪市出身で東日本大震災をきっかけに登米市へ移住した川谷さんは「映画を作ろうと思ったきっかけは、自分のおばを孤独死で亡くしたことです。亡くなってから2週間後に発見され、親族でも顔を見ることができないような状況でした。そして、石巻市の復興住宅でも孤独死に立ち会い、悲しい思いをしました。こんなことが少しでもなくなっただけなのに、孤独死を防止する映画を作って呼び掛けたいという思いがずっと心にありました」と映画に込めた思いを話します。

「現代の社会背景から、独りを望む人が多いのは事実ですが、孤独死は本人だけの問題ではありません



豊里コミュニティ推進協議会  
集落支援員  
川谷 清一さん(62)

ん。残される家族や親戚のことこそ一番に考えてほしい。映画は完成しましたが、本当のスタートはこれから。この映画を多くの人に覚えてもらい、これからのことを考え、行動するきっかけになってほしいと考えています」と願いを込めます。

本プロジェクトでは、映画制作と併せて、緊急連絡先を記入して冷蔵庫などの家の目立つところに保管しておく「もしものときのあんしんカード」を作成。近所の人などが異変に気が付いたときに、家族や親戚に少しでも早く連絡できるようにと、豊里地域の全戸に配布しました。

**タイトルに込めた「心」**

映画のタイトルは、川谷さんが

考え、自らが筆を執りました。そこには、ある思いが込められています。「タイトルには『心』という字が隠されています。重要なことは、地域の人たちが互いに支え合う関係を作ること。支え合う『心』があれば、孤立する人を救うことができはるはず」と訴えます。

孤立しないためには、人と交流することが大切。市内の各公民館では、子どもから高齢者まで楽しみながら交流できる、さまざまな活動を行っています。「今まで公民館に行ったことがないという人でも気軽に利用することが出来ます。そうした活動に参加し、交流することで、新たな出会いと趣味が生まれ、生きがいにもつながります」と参加を呼び掛けます。



プロジェクトの一環で配布した「もしものときのあんしんカード」(右)。デザインは8種類あり、豊里小・中学校の児童・生徒から募集した。市が発行したエンディングノートも一部の世帯に配布

**交流から生まれる絆——  
絆から生まれる支え合いの心**

「独りでも生きていける」。特に若い人は「近所付き合いは面倒だ」「独りのほうが気楽でいい」という人も多いかもしれません。川谷さんの言うように、本人だけの問題ではないということをもう一度考えてみてください。

孤立や孤独死は高齢者だけではなく、若い人にも起こり得ます。現代の社会構造上、単身世帯になることは避けられない場合もありますが、異変に気付いてもらいやすい関係を、今から構築することが重要です。インタビュールした伊達さんのように、まずはできることから始めてみようという前向きな気持ちを持つことが第一歩です。

元気なうちは独りでもいいかもしれませんが、生きがいを失ったとき、近くに信頼して話せる人がいるだけで救われることもあるのではないのでしょうか。交流を始めるのに「遅すぎる」ということはありません。交流からは絆が、そして支え合う心が生まれます。あなたが落ち込んで不安を感じたときに助けを求めれば、手を差し伸べてくれる人がきっといるはず。支え合う心があれば、あなたはひとりじゃないのですから。



# 魅力ある教育環境づくりに向けて

## 子どもたちのために 魅力ある教育環境を

市教育委員会では、2015年11月に登米市立小中学校再編基本方針を策定し、市内小中学生の保護者、地域住民との座談会や保護者アンケートを実施。再編の必要性や考え方、進め方などさまざまな意見をいただけてきました。

これらの意見を踏まえ「登米市立小中学校等再編構想」を本年3月に策定。5月以降は、各町域で座談会を開き、意見交換をしながら、より良い教育環境の充実に目指してまいります。

本市では、児童・生徒の減少により、多くの小中学校で1学年1学級編成の小規模化が進行しています。学校は、児童・生徒が集団の中で多様な考えに触れ、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質と能力を伸ばす場です。

小規模校は、人間関係の固定化や友達が少ないことなどにより、学習意欲や競争心が芽生えにくくなるのが懸念されます。中学校は、部活動の選択肢が限られることや教員の免許外指導の教科が生じるなどから、一定程度の規模の確保が必要と考えています。

## 座談会の意見を取り入れ 再編構想を策定

基本方針策定以降、昨年1月に市内全町域で実施した地域座談会において、保護者や地域住民から再編の時期、通学時間、教育の質の向上などについて意見をいただき、再編構想を策定しました。

昨年10月には保護者アンケート

を実施。「たくさんの方と出会い、勉強や部活動ができるような環境にしてほしい」「たくさんの方たちの中で切磋琢磨し、生きる力を養ってほしい」という意見のほか、校舎の活用や再編を進める際に配慮してほしいことなど、さまざまな意見をいただきました。一方で「地域に学校がなくなるのは寂しい」という地域からの要望も見えてきました。また、登下校時の安全確保やスクールバスの充実に対する要望が多く挙げられました。

これらを受け、市教育委員会では、地域へ丁寧な説明し、理解を得ながら、学校施設や通学環境の充実に目指します。また、環境の変化に伴い児童・生徒が感じる戸惑いや不安を和らげるために、学校間の交流活動も実施することとしています。

## 複式学級規模の解消と 各学年2学級以上を目指す

再編の基本的な考え方は、小学校を各町域に1校配置した上で、クラス替えができる各学年2学級以上であること。まずは、複式学級規模となる、またはその見直しのある

## 学校再編の基本的な考え方

〈適正規模〉  
小学校：12～24学級 / 中学校：6～18学級 / クラス替えができる各学年2学級以上

〈適正配置〉  
小学校：町域に1校は配置 / 中学校：当面は町域に1校は配置しますが、再編する場合は町域を越えて検討。再編に向けた課題整理を実施

〈通学時間〉  
スクールバスを活用した場合を含め、おおむね1時間以内



## 市内小学校の児童数推移の予測

町域	小学校	2018年度	2028年度	2038年度
迫	佐沼	673人	714人	596人
	北方	188人	152人	127人
	新田	139人	114人	87人
登米	登米	201人	155人	129人
	米谷	101人	73人	61人
東和	錦織	73人	43人	36人
	米川	60人	49人	41人
中田	石森	105人	84人	70人
	加賀野	319人	223人	186人
	宝江	120人	113人	94人
	上沼	170人	105人	88人
豊里	浅水	86人	55人	46人
	豊里	348人	278人	232人
米山	米岡	127人	57人	48人
	中津山	155人	116人	97人
	米山東	168人	101人	84人
石越	石越	200人	159人	133人
	南方	191人	123人	103人
南方	西郷	89人	83人	69人
	東郷	148人	156人	130人
	柳津	80人	34人	28人
津山	横山	64人	30人	18人
	計	22校	3805人	3017人

小学校と学年単学級の小学校を早期の再編対象とします。中学校は、生徒数の状況などにより、再編が必要となる場合、町域を越えた再編も検討しますが、当面は各町域に配置します。なお、再編に向けた課題整理も併せて実施していきます。

今後は、町域ごとに座談会を開き、意見交換しながら地域別再編実施計画の策定を進めていきます。

【問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課（総務係）  
☎0220(34)2670



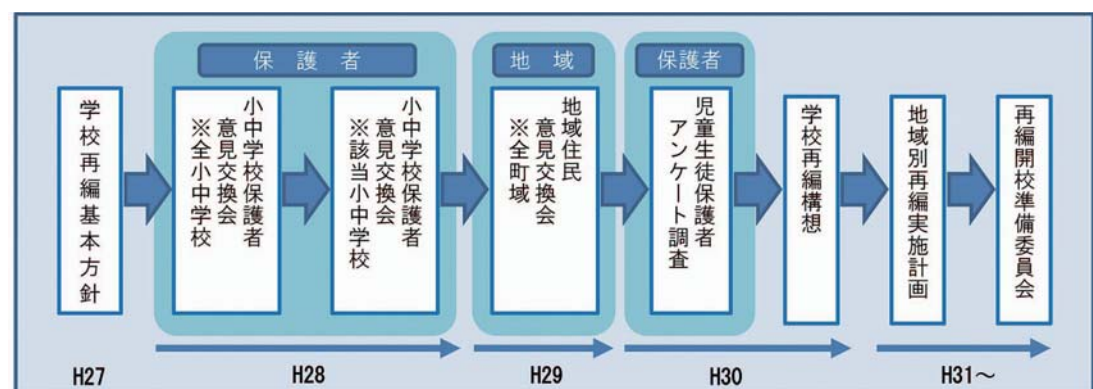
詳細は登米市公式ホームページをご覧ください

## ■小学校の再編方針

地域	再編方針
津山	2校の統合
東和	3校の統合
米山	3校の統合
南方	3校の統合
中田	段階的に統合(※1)
迫	佐沼小を含めた統合(※2)
登米・豊里・石越	中学校再編と併せて検討

※1：既存校舎1校への統合は困難であることから段階的な統合も検討  
※2：北方小と新田小の統合を検討し、将来的には佐沼小を含めて検討

## ■これまでの経過と今後の進め方





## だしと卵の風味表現

### 油麩井味のポテチが発売

カルビー東日本事業本部東日本支店営業4課の川村晃司課長が2月12日、市役所を訪れ、熊谷盛廣市長に「油麩井」の味を再現したポテトチップスの発売を報告しました。

油麩井味のポテトチップスは、同社の全国47都道府県「地元ならではの味」を再現するプロジェクトの一環で商品化され、3月4日から販売。かつお節としょうゆの味を中心に、だし汁のうまみと卵の風味を表現しました。川村課長は「この機会に油麩井を知ってもらいたい。登米市には、原材料となるジャガイモの契約農家もあるので、応援していきたい」と力を込めました。



東北6県と新潟、長野の計8県のスーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで販売。なくなり次第販売終了となります。

## 過去最多5000人来場

### ユネスコ遺産の水かぶり

昨年11月、ユネスコ無形文化遺産に登録された「米川の水かぶり」は2月2日、東和町米川地内で開かれ、すすを顔に付け、しめ縄の装束を身につけた男衆が、法輪山大慈寺境内の秋葉山大権現に祈願後、「ホー、ホー」と奇声を発しながら家々に水を掛け回り、火伏せをしました。

米川の水かぶりは、800年以上語り継がれてきた伝統行事です。今年はユネスコ無形文化遺産に登録されてから初めての開催。例年の3倍以上となる5千人が訪れ、写真を撮ったり火伏せのお守りになる装束のわらを抜き取ったりしていました。



来場者やカメラを構える人たちにも水しぶきが飛び、楽しそうな悲鳴や笑い声が上がっていました。

## 熱演で来場者を魅了

### 若さあふれる青年文化祭

「第14回登米市青年文化祭」(市青年団連絡協議会ほか主催)が2月17日、南方農村環境改善センターで開かれ、青年会活動で制作した作品の展示や舞台パフォーマンスなど、日頃の活動成果を披露しました。

青年文化祭は、市内の青年たちが文化活動の発表と交流を通じて、豊かな地域社会を創ることが目的。太鼓やバンド演奏、ダンス、よさこい踊りなどに、客席からたくさんの拍手が送られました。浅野憲子さん=南方町畑岡=は「友人と一緒に来ました。どの演奏や演技も大変素晴らしく、来年は孫と一緒に連れて来たいですね」と舞台を楽しんでいました。



躍動的なリズムで、迫力あるパフォーマンスを披露したGUIDANCE。出演者と観客が一体となって盛り上がりました。

## 豊かな自然守り抜く

### 動植物との共生を考える

「第10回人と野生動植物の共生を考えるつどい」は2月2日、迫公民館で開かれ、約50人が参加し、人と自然が共生する地域づくりについて理解を深めました。

基調講演では、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団の嶋田哲郎さんが、伊豆沼・内沼の特徴や外来生物の駆除などの取り組みを紹介。事例発表では、とよま自然生物を考える会の西條正典さんが、北上川で実施したアカツキシロカゲロウの調査結果を発表しました。参加した高橋和恵さん=米山町山吉田=は「平筒沼の環境保全に取り組んでいるので、これからの活動の参考にしていきたいです」と話していました。



嶋田さんは「昨年、絶滅危惧種のタナゴが12年ぶりに確認された。今後も継続した環境保全活動が必要」と訴えました。

## 再生100万回を突破

### 登米無双3に英語の字幕

「『登米無双3』多言語化プロジェクト会議」は2月22、25の両日、市役所中田庁舎で開かれ、市内小中学校に勤務するALT(外国語指導助手)や市民など15人が参加し、市PR動画の英訳に挑戦しました。

会議は、再生回数100万回を突破した市PR動画第3弾「アスリート四人衆と登米市の登米師! 登米無双3トメられぬ市民の愛篇」の英語字幕を作成し、外国の人にも見てもらうことが目的。今回作成した字幕の案を基に、今後は英語字幕が入った動画の完成披露発表会の開催や、中国語、韓国語の字幕も作成し、国内外へのPRを強化していく予定です。



動画の内容を伝えるためには、どの表現が一番良いかを議論し、2日間で英語字幕の案が完成しました。

## 多彩なたこ冬空舞う

### 北上川堤防で凧あげ大会

「第56回とよま凧あげ大会」(とよまコミュニティ運営協議会主催、佐藤貞一会長)は2月3日、登米町内の北上川右岸堤防で開かれ、家族連れやたこ愛好家など約230人が参加し、たこ揚げを楽しみました。

凧あげ大会は、市民相互の親睦と親子のふれあいを深めることが目的。手作りした自慢のたこを持ち寄り、冬空を色鮮やかに彩りました。小学校低学年の部で「高くあがったで賞」を受賞した登米小1年の伊藤佑隼君=登米町新町=は「自分で作ったたこで賞がもらえたのでうれしい。来年もまた参加して今年よりも高く揚げたいです」と笑顔を見せていました。



子どもから高齢者まで世代を超えて楽しめるたこ揚げ。自慢のたこが空高く舞い上がり、歓声が飛び交っていました。



# 平成31年度予算の概要

**平成31年度市の全体予算  
852億4361万円**

本市は、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など6つの特別会計(※2)と病院事業など3つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は、左表の通りです。

■会計別予算額

会計名	平成31年度予算額	全体割合
一般会計	470億2993万円	55.2%
特別会計	242億5344万円	28.4%
国民健康保険特別会計	89億7516万円	10.5%
後期高齢者医療特別会計	7億7333万円	0.9%
介護保険特別会計	100億4357万円	11.8%
土地取得特別会計	740万円	0.0%
下水道事業特別会計	44億4318万円	5.2%
宅地造成事業特別会計	1080万円	0.0%
企業会計	139億6024万円	16.4%
水道事業会計	40億4761万円	4.7%
病院事業会計	94億3896万円	11.1%
老人保健施設事業会計	4億7367万円	0.6%
合計	852億4361万円	100%

## 平成31年度の主要な施策(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

### 1 生きる力と創造力を養い 自ら学び人が「そだつ」まちづくり

**【新規】保育所等事故防止推進事業(710万円)**  
うつぶせ寝などによる突然死が全国で相次いでいます。子どもたちを守るため、ベビーセンサーを導入し、見守りを強化します。

**【新規】(仮称)石越こども園施設整備事業/小中学校等再編整備事業/学校音楽支援事業/地域伝承文化振興事業/登米市アートフェスティバル2019事業/東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致活動事業**  
**【拡充】誕生祝金支給事業**  
**【継続】結婚活動支援事業(広域連携結婚支援事業を含む)/子ども・子育て支援事業計画策定事業/保育対策総合支援事業/小学校入学祝金支給事業/(仮称)豊里こども園施設整備事業/(仮称)津山こども園施設整備事業/迫児童館駐車場整備事業/学校運営協議会(コミュニティ・スクール)推進事業/学力向上対策事業/教育用コンピュータ更新事業/上杉文庫基金事業(寄附金活用)/新登米懐古館整備事業/高森パークゴルフ場整備事業**

### 2 安全安心な暮らしが支える笑顔で 健康に「いきる」まちづくり

**【拡充】予防接種事業(2億5016万円)**  
平成31年度から、中学3年生を対象に、任意での季節性インフルエンザ予防接種の費用を一部助成します。

**【拡充】病院事業(繰出金)**  
**【継続】生活困窮者自立相談支援事業/自立支援給付費支給事業/子ども医療費助成事業/適塩推進対策事業/健康診査事業/高機能消防指令センター機器更新事業/高規格救急自動車整備事業/応急手当普及啓発事業/防火水槽整備事業/消防団車両等整備事業/防災情報伝達手段整備(屋外拡声装置)事業/ミニデイサービス・シニアサロン事業/生活支援体制整備事業/認知症総合支援事業**

詳細な資料をご覧になりたい場合は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」でお知らせしています。なお、ホームページを見ることができない人には、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所にお越しください。  
**【問い合わせ】企画部財政課(財政一係) ☎0220(22)2159**

### 3 地域資源を活かし魅力ある 元氣な産業を「つくる」まちづくり

**【新規】木工芸担い手育成支援事業(876万円)**  
木工芸職人の担い手が不足しているため、地域おこし協力隊制度を活用し、商品開発などに取り組みます。

**【新規】買い物機能強化支援事業/農業振興地域整備計画策定事業**  
**【拡充】ビジネスチャンス支援事業/インバウンド誘客事業**  
**【継続】シティプロモーション推進事業/環境保全型農業推進事業/多様な担い手育成支援事業/農業担い手育成支援・農業次世代人材投資事業/農地中間管理事業/畜産総合振興対策事業/汚染牧草等処理事業/園芸産地拡大事業/商店街交流創出事業/観光誘客対策事業**

### 4 自然と生活環境が調和し 人が快適に「くらす」まちづくり

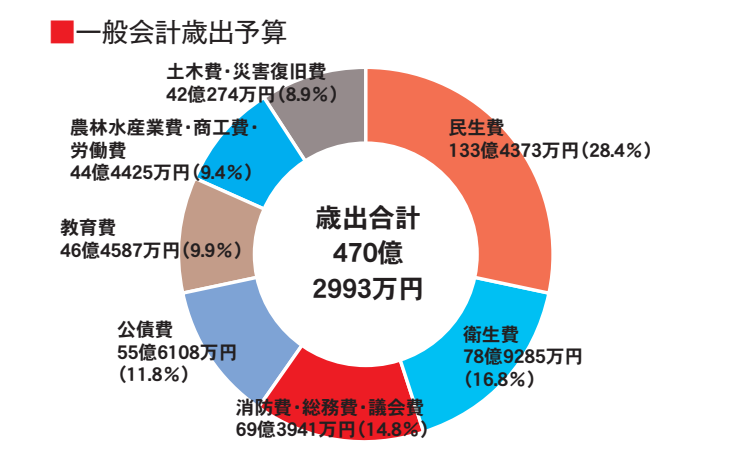
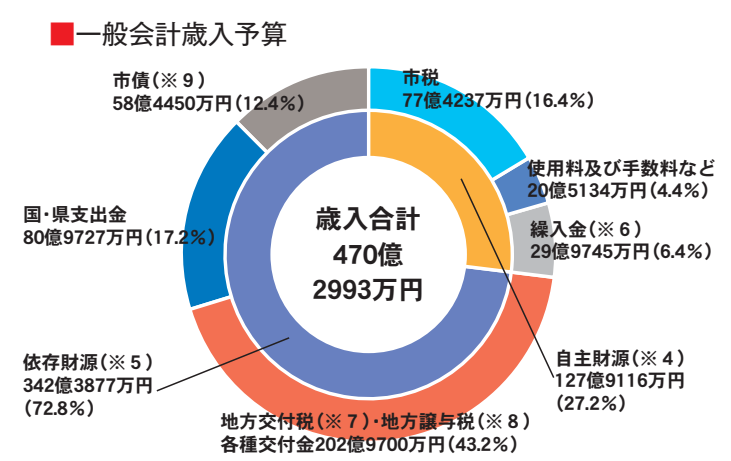
**【継続】一般廃棄物第二処理施設((仮称)新クリーンセンター)整備事業(32億9078万円)**  
施設の老朽化に伴い、(仮称)新クリーンセンターを整備しています。平成31年度中に稼働する予定です。

**【新規】空き家財処分手業**  
**【継続】移住・定住促進事業/空き家改修事業/住まいサポート事業/定住促進宅地分譲事業/水道管路緊急改善事業(水道事業会計)/市道舗装補修事業/道路維持補修事業(段差解消事業等)/道路新設改良事業/橋りょう維持補修事業(橋梁長寿命化事業)/下水道整備事業(繰出金)/市営住宅建替事業(迫西大綱住宅)**

### 5 市民と行政が「ともに」創る 協働によるまちづくり

**【新規】迫庁舎長寿命化可能性調査事業(1694万円)**  
市民サービスおよび施設機能を向上させるため、迫庁舎の専門的調査を実施します。

**【新規】RPAによる業務プロセス自動化事業**  
**【拡充】女性会議**  
**【継続】ふるさと応援寄附金事業/庁舎設備劣化診断調査事業/未来のまちづくり支援事業**



**【会計区分の解説】**  
▼一般会計(※1) 市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計  
▼特別会計(※2) 国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計  
▼企業会計(※3) 病院事業や水道事業など企業的な事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計

**【歳入科目の解説】**  
▼自主財源(※4) 市独自の収入。家計に例えると給料や不動産の売却収入など  
▼依存財源(※5) 国や県の意思により定められた額を交付される。国・県支出金は家族からの援助、市債は金融機関からの借入れに当たる  
▼繰入金(※6) 市の基金(貯金)を取り崩したものである  
▼地方交付税(※7) 市町村が、一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付される  
▼地方譲与税(※8) 国が市に変わって集めた税金が配分されるもの  
▼市債(※9) 事業をする際に借入れられるもの

**【歳出科目の解説】**  
▼民生費 子どもからお年寄り、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など  
▼衛生費 健康づくりや環境対策など  
▼消防費 総務費、議会費 市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営など  
▼公債費 大規模な事業に充てた借入金の返済  
▼教育費 学校教育や生涯学習などの教育全般  
▼土木費 災害復旧費 道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修  
▼農林水産業費、商工業費、労働費 豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など



Information 02

チャチャワールドいしこし  
リニューアルオープン

高森パークゴルフ場の整備工事に伴い休園していた「チャチャワールドいしこし」が4月3日(水)、リニューアルオープンします。  
3日午前9時から、オープニングセレモニーを実施。登米ジュニア吹奏楽団と石越中学校吹奏楽部の合同演奏などの予定です。

【開園時間】午前9時30分～午後5時  
【入園料】無料(遊具の利用には、利用券などの購入が必要)  
【問い合わせ】チャチャワールドいしこし  
☎0228(34)2221



Information 03

本のポップ創作コンクール  
入賞者を紹介

市教育委員会は、上杉皮膚科医院(迫町)の上杉恭弘医師から寄付を受け、児童・生徒の学習効果の向上と持続的な読書の習慣化を目的に、市内小学6年生の教室に「上杉文庫」を設置しています。  
上杉文庫基金事業の一環として、第1回登米市子ども本のポップ創作コンクールを開催。本をイラストやキャッチコピーなどで紹介するポップの作品を募集したところ、351点の応募がありました。

た。入賞者は、次の通り。  
【最優秀賞】▼後藤一花(西郷小)  
【優秀賞】▼林莉々花(加賀野小)▼渥美真央(米岡小)  
【優良賞】▼菅原七星(石森小)▼島山拓翔(上沼小)▼沼倉愛華(宝江小)▼熊谷澗(西郷小)  
【佳作】▼熊谷明日香(石森小)▼菅原咲綾(上沼小)▼林天渚(柳津小)▼菅原侑来(佐沼小)▼佐藤瑛(石森小)▼遊佐花音(佐沼小)  
※入賞作品は、4月28日(日)まで迫図書館に展示するとともに、市公式ホームページで紹介しています  
☎0220(22)9820



Information 04

市民バスの運行ダイヤを改正します

平成31年4月1日から、バス停留所の改廃や乗り継ぎの利便性向上のため、一部の市民バス運行ダイヤなどを改正します。  
改正後の運行ダイヤは、毎戸に配布する「登米市市民バス運行時刻表(2019年4月1日改正)」をご確認ください。  
【主な改正内容】  
■東和線  
▶5便:始発を10分早め、午後1時40分発に変更  
■南方線  
▶バス停留所「循環器呼吸器病センター」を廃止  
▶バス停留所「循環器呼吸器病センター入口」の名称を「瀬峰労働基準監督署前」に変更  
▶1便:始発を2分遅らせ、午前7時00分発に変更  
▶3便:始発を2分遅らせ、午前9時22分発に変更



Information 05

4月から誕生祝金と介護用品支給事業が変わります

これまで、第3子以降に誕生祝金10万円を支給していましたが、平成31年度からは、第1子に3万円、第2子に5万円、第3子以降に10万円を支給します。  
※満1歳未満の乳児を対象に交付していた子育て用品券は、平成30年度で終了となります  
※交付済みの子育て用品券は、引き続き利用できます  
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)  
☎0220(58)5562

介護1〜3障害者手帳などを持つている  
※②③の人は、新規申請するときのみ「常時失禁状態にある」ことを認める医師の意見書の添付が必要です  
【対象品目】支給券で購入できる品目を、排せつ介護に関する品目に限定し紙おむつ、おむつカバー、尿とりパット、使い捨て手袋、清拭剤、防水シート  
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)  
☎0220(58)5551

介護用品支給事業

紙おむつなどの購入を補助するため交付している、介護用品支給券の対象者や対象品目などが変わります。  
【対象者】「常時失禁状態にある非課税世帯の人」で、次の①②③に当てはまる人  
①要介護4、5②要支援1、2または要

介護用品支給事業変更点

	変更前 (3月まで)	変更後 (4月から)
課税世帯	月2,000円	対象外
対象者 非課税世帯で要介護4、5以外の人	月3,000円	月3,000円 ※②③の要件に該当する場合のみ
非課税世帯で要介護4、5の人	月5,000円	月5,000円
支給券の交付期間	開始月～翌3月分	開始月～翌7月分

Information 06

ご利用ください「子育て支援センター」

	迫子育て支援センター	登米北上こども園 子育て支援センター	東和子育て支援センター	中田子育て支援センター	豊里子育て支援センター	
申し込み・問い合わせ	☎0220(22)2524	☎0220(52)3558	☎0220(42)2101	☎0220(35)2525	☎0225(76)4731	
活動内容	事業名	ひよこ広場/うさぎっこ広場 ひよこ(0~2歳)毎週火曜/うさぎっこ(3歳~就学前)毎週木曜 10:30~11:30	のびすく広場 毎週火曜日 10:00~11:30	わいわい広場 毎週金曜日 10:00~11:30	カムすく広場 毎週木曜日 10:30~11:30	たんぼぼ広場 毎週火曜日 10:00~11:30
	共通内容	紙芝居、絵本の読み聞かせ、手遊び、子育て相談・子育て講座・子育て支援情報など				
	独自内容	誕生会、ミニ運動会、親子遠足、季節の行事、おもち作りなど	誕生会、親子ピクス、リトミック、季節の行事、りんご狩りなど	誕生会、季節の行事、ミニクッキング、運動遊びなど	誕生会、ふれあい遊び、季節の行事、ミニクッキング、おもちゃ作りなど	リトミック、いきいき豊里っ子の日、季節の行事など
申込方法	各施設に備え付けの用紙に必要事項を記入の上、登録する子育て支援センターや児童館に提出してください ※対象は、0歳~就学前のお子さんとその保護者(家族)					
自由来館	自由来館は、各支援センターの広場以外の日でも利用できますので、気軽に遊びに来てください					
	毎週月~土曜日 8:30~17:00	毎週月~金曜日 8:30~17:00	毎週月~金曜日 9:00~14:00	毎週月~土曜日 8:30~17:00	毎週水・木曜日 9:00~14:00	
	米山子育て支援センター	石越子育て支援センター	津山子育て支援センター	南方子育て支援センター		
申し込み・問い合わせ	☎0220(55)2313	☎0228(34)3110	☎0220(52)2246(登米児童館内)	☎0220(58)5558		
活動内容	事業名	くまのこ広場 毎週水曜日 10:30~11:30	ふれあい広場 毎週水曜日 10:00~11:30	ぼんぼこ広場 毎週水曜日 9:30~11:30	遊びの広場 毎月5~6回 10:30~11:00	
	共通内容	紙芝居、絵本の読み聞かせ、手遊び、子育て相談・子育て講座・子育て支援情報など				
	独自内容	クッキング、誕生会、季節の行事など	誕生会、季節の行事、ミニクッキングなど	誕生会、おやつ作り、季節の行事など	季節の行事、子育てボランティアあそびの会、親子ピクス、わらべうた、クッキング、地域交流など	
申込方法	各施設に備え付けの用紙に必要事項を記入の上、登録する子育て支援センターや児童館に提出してください※対象は、0歳~就学前のお子さんとその保護者(家族)					
自由来館	自由来館は、各支援センターの広場以外の日でも利用できますので、気軽に遊びに来てください					
	毎週月~土曜日 8:30~17:00	毎週月~金曜日 9:00~16:00	毎週木曜日 9:30~14:00	毎週月~土曜日 8:30~17:00		

※子育て支援センターは、未就学児とその保護者を対象に育児相談や親子の交流の場を提供するなど、子育て家庭への福祉向上を支援する施設です。活動内容などの詳細は、各支援センターへ問い合わせください



Information 09

農作業を受委託する場合の参考に  
平成31年度登米市農作業標準料金・賃金表を設定

作業種目など	種別	作業単位	区画	標準料金(税込)	備考	
耕起	水田耕起	トラクター	10畝	30畝未満	4,940円	ロータリーを基準 耕深12センチ以上
				30畝~50畝未満	4,320円	
				50畝以上	3,910円	
	畑耕起	トラクター	10畝	30畝未満	5,660円	普通畑
代かき	トラクター	10畝	30畝未満	30畝未満	6,380円	仕上げまで
				30畝~50畝未満	5,860円	
				50畝以上	5,450円	
田植え	催芽料金	1袋	4キログラム	260円		
	苗	1箱		700円	苗を委託者自己搬入以外は1箱30円増し、箱処理剤は含まない	
	田植機	10畝	30畝未満	5,350円	側条施肥(肥料は含まない)は1,000円増し、除草剤・箱処理剤の同時処理は500円増し(薬剤代は含まない)	
		30畝~50畝未満	4,830円			
		50畝以上	4,420円			
直播	湛水	10畝		5,350円	代かき済みほ場とし、種もみ、コーティング処理含まず	
	乾田			5,140円	整地済みほ場とし、種もみ含まず	
稲刈り	コンバイン	10畝	30畝未満	16,970円	隅刈~運搬	
			30畝~50畝未満	15,840円		
			50畝以上	14,610円		
	バインダー	10畝		8,020円	刈り放し、結束系持ち	
脱穀	ハーベスター	10畝		6,690円	結束なし	
				8,850円	結束	
もみ乾燥調整	乾燥	生もみ乾燥	60キログラム	1,030円	水分28%未満。28%以上は双方で協議	
		半乾燥	60キログラム	650円	水分17%以下のもの	
	もみすり	60キログラム	590円	袋代は別		
	色彩選別	60キログラム	860円	単独作業、もみすりと同時に作業は双方で協議		
散布	肥料散布	ブロードキャスター	10畝	750円	肥料代は別	
	農薬散布	背負動力散布機	10畝	860円	農薬代は別	
	堆肥散布	マニアスプレッター	10畝	2,570円	堆肥代金は含まない。積み込み運搬含む	
堆肥		1トン		3,240円	有機センター成分と同等品、運搬なし	
溝切り		30畝		4,830円	溝切りは100センチ当たり500円程度とし、まくらは排水溝までつなく	
畦畔塗り		1畝		40円	片側	
ワラ収集梱包	反転収集	ジャイロレーキ	10畝	1,340円	2回を標準とする	
		ロールベラー	10畝	2,570円		
	梱包	ハイベラー	10畝	3,090円	積み上げ・運搬は含まない。梱包、ラッピングは、重量や巻数により双方で協議	
		ラッピング	1個	直径1センチ	1,000円	
転作田草刈り(牧草)	ディスクモア	10畝		3,090円	転作草地の草刈り(刈り放し)	
畦畔草刈り	草刈機	1時間		1,540円	機械持ち(燃料含む)	
	自走畦畔草刈機	1時間		3,090円	機械持ち(燃料含む)	
区画拡大	心土破碎	サブソイラ	10畝	50センチ未満	3,000円	2本爪、深さ40センチ程度、5センチピッチ
			10畝	50センチ以上	2,000円	
	天地返し	ブラウ	10畝	50センチ未満	7,000円	深さ15センチ以上、天地返し
			10畝	50センチ以上	5,000円	
	砕土	バーチカルハロー	10畝	50センチ未満	5,000円	ブラウ作業後の砕土・整地・鎮圧作業
10畝			50センチ以上	4,000円		
均平	レーザーレベラー	10畝	50センチ未満	18,000円	ほ場2枚を1枚とする場合で、高低差5センチ未満の場合。均平精度プラスマイナス3センチ以内	
		10畝	50センチ以上	14,000円		
賃金	オペレーター	1日		10,000円	トラクター・コンバインなどの運転のみを依頼する場合の賃金(8時間)	
	一般作業員	1日		8,000円	一般農作業、男女とも同額(8時間)	

①賃金は、実働8時間を基準とします  
 ②未整備田(開田など)、地形、地質、作業内容など、通常と異なる場合は双方協議の上、決めてください  
 ③区画の考え方は、ほ場ではなく作業面積による区画です(例:1区画内で20畝だけ作業する場合は「30畝未満」の区画料金を適用)  
 ※料金表は各総合支所に準備しています。また、市公式ホームページにも掲載しています  
**【問い合わせ】**農業委員会事務局(農政総務係) ☎0220(34)2317

Information 07

市内の交流施設が  
宿泊可能になります



市は、観光の振興と施設利用者の拡大に向けて「平筒沼youyou館」と「及基と源氏ポタル交流館」を改修しました。  
 これまでの日中利用に加え、4月1日(月)から宿泊ができるようになります。利用の詳細については、各施設へ問い合わせください。  
**■平筒沼youyou館**

**【所在地】**米山町字桜岡貝待井582-1  
**【開館時間】**午前8時30分~午後5時  
 ※宿泊する場合は、午後3時から使用最終日の午前10時まで



で利用可能  
**【宿泊人数】**最大50人  
**【問い合わせ】**平筒沼youyou館  
 ☎0220(55)40007  
**■及基と源氏ポタル交流館**

**【所在地】**東和町米川字軽米87-4  
**【開館時間】**午前8時30分~午後5時  
 ※宿泊する場合は、午後3時から使用最終日の午前10時まで利用可能  
**【宿泊人数】**最大30人  
**【問い合わせ】**産業経済部商業観光課(観光物産係)  
 ☎0220(34)2734

Information 08

ホストファミリーバンク登録者を募集

市は、海外姉妹都市からの青少年訪問団や旅行者など、ホームステイを希望する外国人を受け入れる家庭の事前登録制度「登米市国際交流ホストファミリーバンク」登録者を募集しています。ホストファミリー(受入家庭)に登録して、身近な国際交流を体験してみませんか。  
**【登録要件】**次の全てに該当す

① 市は、海外姉妹都市からの青少年訪問団や旅行者など、ホームステイを希望する外国人を受け入れる家庭の事前登録制度「登米市国際交流ホストファミリーバンク」登録者を募集しています。ホストファミリー(受入家庭)に登録して、身近な国際交流を体験してみませんか。  
**【登録要件】**次の全てに該当する家庭①申請代表者が満18歳以上②世帯人数が2人以上で、世帯全員の同意を得ている③世帯構成員の1人以上が、登米市に居住、在勤または在学している④食事や送迎など、日常生活の支援を無償で提供できる  
**【登録方法】**登録申請書(市民協働課備え付けまたは市公式ホームページからダウンロード)

ド可)に必要な事項を記入の上、提出してください。  
 ※申請は随時受け付けます  
**【受け入れまでの流れ】**①市から登録家庭へ受け入れ依頼通知を送付②登録家庭は受け入れ可否を市へ連絡③市で受け入れ可能家庭と調整し決定  
**【申し込み問い合わせ】**企画部市民協働課(地域振興係)  
 ☎0220(22)2173

市内の企業が「いきいき男女」にこ子育て応援企業」で表彰



表彰式の様子。左から4番目只野組只野代表取締役、5番目北振技研鈴木文枝総務リーダー

「平成30年度『いきいき男女』にこ子育て応援企業」表彰は2月5日、エル・パーク仙台で開かれ、只野組(豊里町只野佳)代表取締役、社員44人と北振技研(迫町・滋野純)子代表取締役、社員13人が優秀賞を受賞しました。  
 同表彰は、女性も男性も働きやすく、子育てしやすい職場づくりを進める企業を応援するもの。2009(平成21)年度から県が毎年、特に優れた取り組みをしている企業を表彰しています。  
 只野組は、「人材育成、確保のため、地域の学生を対象に職場見学会を開催し、会社や業種に興味を持ってもらうきっかけ

くりをしていることや「女性が働きやすい職場環境づくり」に力を入れ、工事現場に女性用トイレや更衣室を整備していることなどが評価されました。  
 北振技研は、「女性管理職の割合が57%、女性正社員が出産・育児などで退職せず、就業を継続する社風が根付いていること」や「社内外の研修にウェブセミナーを活用し、積極的な自己研さんができる職場環境を整えていること」などが評価されました。



Information 10

新エネルギー設備の設置費用を補助

市は、住宅へ木質バイオマス燃焼機器などの新エネルギー設備を設置する人に、設置費用の一部を補助します。

【事業名】①木質バイオマス燃焼機器設置事業／ペレットや薪などを燃料とする暖房機器やボイラー②太陽熱利用設備設置事業／太陽熱エネルギーを集めて給湯に利用するシステム

【対象者】▼市内に住所がある(予定を含む)個人で、補助対象機器を設置する建物を住宅として使用する人▼市税などの滞納がない人▼当該補助金の交付をこれまでに受けていない人

※すでに購入・設置した場合、交付対象になりません

【補助対象経費】機器の購入・設置に係る費用

【補助金額】①木質バイオマス燃焼機器設置事業 補助対象経費の3分の1(上限10万円) ②太陽熱利用設備設置事業 補助対象経費の10分の1(上限10万円)

【申込方法】環境課に備え付けの申請書(市公式ホームページからダウンロード可)に、契約書または見積書の写しなどの必要書類を添えて提出

【申込期間】4月1日(月)～平成32年3月10日(火)

※予算が無くなり次第、受け付け終了となります

※申し込みの詳細は、問い合わせください

【問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)

☎0220(58)5553



アプリで気軽に楽しくウォーキング

宮城県は、メタボリックシンドローム該当者と予備軍の割合が全国ワースト3位であり、1日の歩行数が全国平均を大きく下回っています。このことから県は、気軽に楽しくウォーキングができる「みやぎウォーキングアプリ」を作成しました。

アプリには、登米市を含む県内各市町村のウォーキングコースが掲載され、県内36種類のご当地キャラが登場。毎日の歩数、体重を記録したり、歩数に応じて景品に応募したりできますので、ぜひ活用ください。

※「みやぎウォーキングアプリ」新設に伴い、ウォーキングアプリ「登米市オリジナル歩き旅」は3月31日で終了します

【問い合わせ】県保健福祉部健康推進課

☎022(211)2623



コースが掲載され、県内36種類のご当地キャラが登場。毎日の歩数、体重を記録したり、歩数に応じて景品に応募したりできますので、ぜひ活用ください。

※「みやぎウォーキングアプリ」新設に伴い、ウォーキングアプリ「登米市オリジナル歩き旅」は3月31日で終了します

【問い合わせ】県保健福祉部健康推進課

☎022(211)2623

医療用ウィッグ購入費用助成手続きのお知らせ

市は、がん治療に伴う外見の変化などによる精神的負担を軽減し、療養生活の質の向上と社会参加を支援するため、医療用ウィッグの購入費用を助成しています。

平成30年度内に購入した医療用ウィッグに対する助成金

Information 11

幻の「観音寺セリ」栽培講習会の参加者を募集します

本市の伝統野菜である「観音寺セリ」の担い手の確保と、生産量を拡大するために、栽培講習会を開催します。講習会終了後も、積極的に観音寺セリを生産する意欲のある人の参加をお待ちしています。

【日時】平成31年4月12日の間5回程度

【場所】迫町北方観音寺地内のセリ田

【内容】セリ田の準備や種ゼリの定植、収穫など、実際にセリ

「To Me」7年連続全国へ



日本広報協会が主催する全国広報コンクールに、広報と「To Me」が、広報紙の部で県代表として推薦されることになりました。広報紙は7年連続で県代表となり、同一部門での連続推薦回数は、1995(平成7)年以降、県内最多になります。

同コンクールは、2018(平成30)年中に発行された自治体広報紙を対象に実施されるもので、広報紙(市部)の部へ「広報とめ4月号」が推薦されます。4月号は「地域包括ケアシステム」を特集、「現状施策、関わる人の活動全体をうまくまとめている」「メリハリのある紙面デザインがよい」「市の魅力を伝えようとする意気込みを感じる」などの高い評価を受けました。

「To Me」の主役は、市民の皆さんです。多くの皆さんの役に立ち、親しまれる情報紙をこれからも目指します。

田を使い作業をしながら、生産者から栽培方法を学びます

【参加費】無料

【準備する物】長靴または胴長、雨がっぱなど

【募集人数】10人程度

【申込方法】氏名、住所、電話番号、生年月日を電話、またはファクシミリで申し込み

【申込期限】4月10日(水)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(ブランド戦略係)



☎0220(34)2549  
FAX0220(34)2802

4月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7日(日)	よねやま診療所(米山町) ☎0220(55)2011	中田歯科診療所(中田町) ☎0220(34)4148
14日(日)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	王歯科医院(南方町) ☎0220(58)2722
21日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	おおさか歯科医院(中田町) ☎0220(34)6668
28日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
29日(祝)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811
30日(祝)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552

●診療時間 9:00~17:00  
【休日急患当番医】  
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)  
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511  
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084  
※月～金曜日(休日を除く)  
【歯科休日当番医】  
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116  
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

4月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
12日(金)	津山ふれあいセンター 13:30~15:30 医師 ☎0225(68)3114(津山総合支所)
16日(火)	南方保健センター 13:30~15:30 医師 ☎0220(58)2113(南方総合支所)
19日(金)	東和総合支所 13:30~15:30 精神保健福祉士・臨床心理士 ☎0220(53)4113(東和総合支所)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00~17:00(受付16:30まで)  
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

健康

4月の献血日程

- ①6日(土)
  - ▶イオンタウン佐沼 10:00~11:45 13:00~16:30
- ②21日(日)
  - ▶イオンタウン佐沼 10:00~11:45 13:00~16:30
- ③24日(水)
  - ▶登米建設会館 9:30~12:00 13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係)

☎0220(58)2116

自殺予防 仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち聞かせてください。

☎022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

こども夜間安心コール

●電話番号 #8000 (プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎022(212)9390 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間 毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)

☎0229(24)2267





豊里

### 白銀世界で冬の思い出を作る

ときめきキッズクラブの第3回学習会「そり遊び・スキー教室」は2月9日、大崎市のオニコウベスキー場で開かれ、クラブ会員など24人がそり遊びとスキーを楽しみました。スキーのグループは、初心者と経験者に分かれ、それぞれ指導員から丁寧に滑り方のレクチャーを受けました。そり遊びのグループは、そり滑りの競争やスノーチューブを体験。最後はみんなでゲレンデに旗を立て、スノーフラッグを楽しむなど、ゲレンデならではの遊びを満喫していました。

### お金の価値を駄菓子から学ぶ

「だがしや楽校」(吉田公民館主催)は2月21日、善王寺コミュニティセンターで開かれ、約200人が来場しました。今回が初めての試みとなった「だがしや楽校」は、子どもが自分たちでどの駄菓子売るかなどを計画・準備し、販売。当日は、お客さんとコミュニケーションを取りながら、予定を上回るペースで駄菓子が売れました。買い物をする人の中には、初めて買い物をする子どももあり、お金の価値や使い方を学んでいました。



米山



迫

### 子どもの育成に向け地域一丸

「迫町子ども会育成フォーラム」(迫町子ども会育成連絡協議会主催)は2月9日、迫公民館で開かれ、小中学校のPTA会員など約60人が参加しました。フォーラムでは、町内4地区から選ばれた子ども会の代表者とジュニアリーダーの会長がパネリストになり、夏休み親子旅行やクリスマス会、親子なわとび大会への参加など、各団体の活動を報告。意見交換会では、地域子ども会の育成や活性化などを話し合い、情報を共有していました。



石越

### 環境の変化に合わせた子育て

青少年のための登米市民会議石越支部と石越町子ども会育成協議会の「合同会員研修会」は1月26日、石越公民館で開かれ、地区住民約50人が参加しました。研修会では、東北学院大学教養学部の平野幹雄教授が、子どもの発達と家庭や地域の役割について講演。参加者は、震災後の子どもたちを取り巻く環境の変化や、親だけでなく、子どもたちを地域で育て、支えるために必要な考え方やその大切さを学びました。

### にぎやかな歌と踊りの閉講式

「平成30年度東郷福寿大学閉講式・芸能祭」(東郷地区コミュニティ推進協議会主催)が2月21日、東郷公民館で開かれました。福寿大学は、東郷地区の老人クラブ会員を対象に、研修会などを通じた交流と生活の知恵を身に付けることが目的。今年度は、交通安全や電気を安全に利用するためのセミナーなどを開催しました。芸能祭では、会員が歌や踊りを披露。子どもたちの飛び入りもあり、にぎやかな芸能祭になりました。



南方



東和

### 寒さを吹き飛ばす盛り上がり

「第7回錦織公民館まつり」は2月17日、錦織公民館で開かれ、約500人が来場しました。ステージでは、小学生が神楽や和太鼓を、保育園児がダンスなどを披露。最後は、錦織地区の歌自慢・踊り自慢が一同に会し、大いに盛り上がりました。館内には、陶芸教室の作品展やつるしびなど数々の作品を展示。軽食コーナーが売り切れになるほどの盛況ぶりです。目で、耳で、舌で体感する冬の寒さに負けない熱い祭りになりました。



津山

### 厄除けを願って福は内、鬼は外

横山不動尊の「節分豆まき」は2月3日、横山不動尊境内で開かれ、福を求めて大勢の人が訪れました。本堂でご祈禱した豆袋が「福は内、鬼は外」の掛け声とともに勢よくまかれました。まかれた豆袋には当たり付きの福豆もあり、参加者は「福よ来い」とばかりに手を伸ばし、福を呼び込んでいました。当たり付き福豆を持った人には「亥・不動明王」と刻印された福升や福飴などが贈られました。

### 地域の特性を考えた避難訓練

細谷行政区の「細谷区避難誘導訓練」は2月24日、細谷ふれあいセンターで実施され、約130人が参加しました。細谷行政区は、県自主防災組織の育成・活性化支援モデル事業に指定されており、地域の特性を考えた防災計画や自主防災組織の強化に取り組んできました。今回の避難訓練は、大雨による水害発生を想定。訓練では高齢者や負傷者の避難支援や自主避難を呼び掛け、自助・共助の意識を高めました。



中田

# 9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



2月15日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



むし歯がなかった子は、市内9地区で45人中36人でした



米谷 かちをさん (追町西館) 大正8年2月12日生まれ

いつまでもお元気で

おめでとうございます 祝100歳

中田町浅水出身のかちをさんは、22歳で宮穂さんと結婚。家業の田んぼや養蚕に精を出し、3人の子どもを育て上げました。家業が落ち着いた時期には、「苦勞掛けたから」と宮穂さんが北海道や九州、沖縄などいろいろな所に連れて行ってくれたことはいい思い出と振り返ります。長寿の秘訣は指先を動かすこと。裁縫が得意で、着物の仕立てを頼まれるほどの腕前でした。長男の修さんは「身の回りのことは一人で全部できるほど元気。このまま健康で長生きしてほしい」と話していました。

一般向け

子ども向け

PICKUP-04 「陰陽五行でわかる日本のならわし」



長田 なお／著

なぜ神社の狛犬は左右一対なのか。なぜ八十八夜に新茶を摘むのか。生活に根付く日本の習わしの「なぜ」を陰陽五行によって分かりやすく解き明かします。

PICKUP-05 「アボカドLOVERSレシピ」



ei cooking編集部／編

アボカドのプロ、マニアが贈る、アボカドのレシピ本。サラダからグラタンなどのメイン料理、おつまみ、スイーツまで、アボカドのおいしさが詰まった一冊です。

PICKUP-06 「残りものには、過去がある」



中江 有里／著

格差婚夫婦の結婚披露宴。招待された人、されなかった人、それぞれが秘密を抱えていました。一見幸せそうな新郎新婦にも秘密が。披露宴を巡る6つの物語。

PICKUP-01 「電気・ガスはどこから来るのか？」



江田 健二／監修

生活を支える電気・ガス。電気やガスをつくる方法、運ばれる仕組み、災害・事故時の対応や未来のエネルギーなどを分かりやすく解説します。

PICKUP-02 マンガでおぼえる「品格のある知的な日本語」



齋藤 孝／著

実際に日常生活で使う言葉を、「ふつうの言い方」から「品格のある知的な言い方」に言い換え。言葉の使い方や解説をマンガとともに紹介します。

PICKUP-03 「いただきますレストラン」



ひだの かな代／絵・文

魚たちが次々にやってきて、食事を楽しむ海底のレストラン。食事は終わったはずなのに、誰も出てきません。レストランで繰り広げられる魚たちの物語です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

### みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

### 赤ちゃんに絵本を

市は、絵本を通じた親子のコミュニケーションづくりと、望ましい親子関係が育まれる環境づくりを目的に、ブックスタート事業を実施しています。

市内3カ所で実施している乳児健診では、絵本2冊と読み聞かせのアドバイスブックをバックに入れた「ブックスタートパック」を配布しています。平成31年度は「びよーん」と「よくきたね」の2冊の絵本を差し上げます。

市内図書館(室)では、絵本を使った親子のコミュニケーションづくりのアドバイスや「おはなし会」なども開催していますので、お子さんと一緒に遊びに来てください。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室) ※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 追 図書館 ☎0220(22)9820  
登米図書館 ☎0220(52)5330  
中田図書室 ☎0220(34)8081





## Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

### 佐藤 夏鈴さん

さとう・かりん 東和中2年  
東和町・米谷6区

#### 優しさのエネルギーを持って 将来は保育士か介護士に

私は将来、保育士か介護士になりたいと思っています。誰かのお世話をすることは、大変でストレスや疲れがたまりやすいと思います。それでも職場体験学習を通して感じたことは、楽しいという気持ちでした。

お世話をすることは、人と触れ合う時間が増えることでもあり、その時間が多ければたくさんの優しさに接することができます。嫌なことがあっても、子どもやおじいちゃん、おばあちゃんからもらった優しさのエネルギーがあれば、大変なことでも乗り越えられると感じました。実際に保育士や介護士として働いている人は、自らの志と周りの人からのエネルギーで、日々仕事を頑張れるのではないかと思います。

私が職場体験で見てきたのは、福祉の一部分だけで本当に大変なことは見えていないかもしれません。それでも、楽しければ辛いこともへっちゃらだと私は思います。

## Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

### 榊原 梓乃さん(21)

さかきばら・しの  
石越町・長根

★身長と血液型 165㎝でB型です。

★現在は スポーツアカデミー佐沼で水泳とニュージーランド発祥のフィットネス「レズミルズ」のインストラクターをしています。仕事を始めて1年ちょっとですが、学生の頃と違い、0歳から70歳くらいまでの幅広い年代の人たちと関わることができ、楽しく仕事をしています。水泳で息継ぎができるようになったり、泳げる距離が伸びたりと、少しずつ成長する姿が見られることにやりがいを感じています。

★自分の性格 一つのことに熱中するタイプで、負けず嫌いですね。職場など周りの人たちからは、よくしゃべるねと言われます(笑)

★休日は 母校の石越中でバスケットボールのコーチをしています。私自身、小学生の時にバスケットボールを始め、聖和学園高でインターハイに出場しました。今は、市内のクラブチームにも所属し、参加できる時は大会に出場しています。

★今やってみたいことは お金を貯めてアメリカに行き、NBAの試合を観戦してみたいです。

★理想の男性像 一緒にいて楽しいことが一番だと思っています。運動が好きであれば、一緒に体を動かしてスポーツを楽しみたいですね。

★登米市について一言 子どもたちが集まれるイベントが増えるとうれしいです。最近は、子どもたちが公園で遊ぶ姿をあまり見ないので、遊具を充実させてあげてほしいなと思います。



## Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐々木 紬ちゃん(1歳)

2017年10月5日生まれ  
迫町・上舟丁 茜さんの長女  
いつもにこにこ、かわいい笑顔を見せてくれてありがとう。これからも元気に育ってね。



村川 陸くん(3歳)・大輔くん(2歳)

2015年3月24日・2016年9月7日生まれ  
南方町・板倉 隼さんの長男・次男  
遊びもいたずらもいつも一緒。けんかやいたずらをしてながら、いろいろなことを経験して大きく成長してね。



千葉 煌くん(1歳)

2017年9月23日生まれ  
中田町・茶畑 勇斗さんの長男  
強くて優しい男の子に育ちますように。きらきら煌めく笑顔がわが家の宝物です。

#### ～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。  
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係  
〒987-0511 迫町佐沼中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:  
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212ldolMyHome>

電子申請 QR コード







佐藤 長十郎さん(83)
カツ子さん(81)
東和町・米谷9区
1960(昭和35)年9月入籍

買い物でもなんでもいつも一緒に

★お互いの第一印象は
【長十郎】明るくて活発でいい人だと思っただね。
【カツ子】話すにも何するにしても、ずっと笑顔でね。感じ良かったの。
★結婚当時の思い出は
【長十郎】田んぼ手伝ってくれだり、まだ学生だった弟の面倒見でもらったり、一生懸命働いでくれてだね。結婚して良かったと思った。
【カツ子】過ごしやすかったね。青年会の活動だったり、生活推進員に誘ってくれたり、周りの人が良くしてくれたの。
★お互いの性格は
【長十郎】優しく、面倒見がいらればいいね。
★現在の楽しみは
【カツ子】二人で日帰り温泉に行くことだね。買い物行くにもなにするにも、いづも二人一緒だよ。
★夫婦円満のコツは
【長十郎】けんかもすつけど、お互いこらえることだね。
★これからしたいことは
【二人】二人で長生きしたいね。お互い、薬は飲んでないからこのまま健康ですつと一緒いらればいいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「いつまでも心の中に」

古里を出て、もう半世紀以上が過ぎました。古里と聞くと、子どもの頃の情景が季節ごとに思い出となつてよみがえります。

私が子どもの頃は、学校が遊び場でした。校庭は小・中学生共通で使っていたので、野球やバレーボールなどをしてる間を縫って、駆けっこをしたり、鉄棒、縄跳び、砂遊びをしたりして、夕暮れまでよく遊んだものです。

私の生家は、校門から約50mの場所にあり、家の前の県道を横切れば、すぐに学校の土手に出ることができました。遅刻しそうなときはその道を通り、昇降口へ行く兄の姿をたびたび目にしていました。土手には桜の木が学校

及川 紉子さん(75)

東京中田会副会長
中田町(町)出身(旧姓II佐々木)



を囲むように植えられていて、春には花見、花が散った後は、実ったアメリカカンチエリイ色の小粒なサクランボをよく食べたものです。農繁期には、3日くらい学校が休みになりました。私の家は農家ではなかったのですが、妹二人と、しとしとと雨の降る梅雨時にどうしてか障子を明け放し、父の書棚から引っぱり出した本で部屋中を仕切り、古いのがきで父が作ってくれた椅子やテーブル、人形で、ままごと遊びをしていました。
学校の校門を通り過ぎると、はるか遠くのなだらかな北上山脈の麓まで一面田んぼでしたが、今は自動車道が整備され、帰省するたびに、この道はどこへつながつていいるんだらうと戸惑うことばかり。浦島太郎のようです。
ザリガニやドジョウ捕り、夏にはホタルが飛び交っていた堀は、コンクリートの用水路になりました。時代とともに風景が変わり、にぎやかだった街並みも少し寂しく感じますが、人情だけは昔と変わりません。
古里はいつも思い描くことができる、懐かしく、心温まるすてきな場所です。

おらほの道の駅

道の駅「三滝堂」



道の駅スタッフ佐藤さんもお勧めの「メイプルメロンパン」(120円)。たくさんのメロンパンを用意し、来店する皆さんをお待ちしています。

今月は、道の駅「三滝堂」の猪股浩美店長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください
道の駅「三滝堂」限定商品「メイプルメロンパン」がおすすめです。市内産の小麦粉を使用したふんわり食感のパンに、バタークリームとメープルシロップがたっぷり入った人気の商品です。お客さんが多い日は、300個全てが完売してしまう商品ですので、早めにお買い求めください。
ほかには、ドライブ中でも食べやすい「豚肉チーズ入ラ



豚肉チーズ入ライス巻き (270円)

イス巻き」や「和牛まん」、「餃子ドック」もお勧めです。「和牛まん」はチーズが入っていて、子どもからお年寄りまで幅広い年代から人気があります。「餃子ドック」は中華まんのように蒸したものと、それを揚げたものの2種類を用意しています。
また、道の駅「三滝堂」では、



店内のQRコードでお得なクーポンを発行しています

フェイスブックなどでクーポンを配信しています。フェイスブックに登録していない人でも、店内にあるQRコードからクーポンを利用することができます。人気商品のクーポンも発行していますので、ぜひご利用ください。
【問い合わせ】道の駅「三滝堂」
0220(23)7891

短歌 まちの文芸

作品募集!
5月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、3月29日(金)まで応募してください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

平成の世よさよなら春風が
新しき世の時代を告げる
デイサービス推し進めるも腰重く
最初の一步が踏み切れずして
親鳥が愛鳥おいて飛び立てば
もう帰るのと後を追かけ
難産にたえて産たる母牛は
まだ立てぬ子に乳のめと寄る
初春のひかり仰ぎし福寿草
煌煌しきや「御紋」の如くに

桜井くに子 (迫)
管原たろ子 (迫)
星 慶堅 (迫)
相澤 志子 (東和)
丸山 米子 (東和)

元旦に生まれし孫の可愛さよ
夢じゃないよね我がほほつねる
枯草を分けいる中に見つけたら
もち草に朝の陽があたりたり
祖の建てし牛舎を解体する朝
ご先祖様に手を合わせおり
野も山も桜桜で春来たり
あちらこちらで笑顔の花咲く
弥生月夢幻か大津波
永遠に続かん遺影の笑顔

沼倉いね子 (中田)
佐々木康子 (米山)
水野トヨコ (米山)
加藤 了子 (南方)
佐藤 昭子 (南方)



# 情報場 Information

### 夜間納税相談窓口 (4月・5月分)

【日時】4月25日(木)  
5月30日(木)  
いずれも午後8時まで

【場所】総務部収納対策課  
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】  
総務部収納対策課(徴収対策係)  
☎0220(22)2169

## 催し

### 登米懐古館で企画展 刀剣20振りを展示

登米懐古館は、所蔵する重要刀剣2振りを含めた17振り、市歴史博物館所蔵の3振りを展示する刀剣展を5月6日(月・振替)まで開催しています。

- 【入館料】大人 200円、高校生 150円、小中学生 100円
- 【開館時間】午前9時～午後4時30分
- 展示解説会  
【開催日】3月24日(日)、5月3日(金・祝)
- 【時間】午後1時～1時30分
- 刀剣相談会  
【開催日】3月24日(日)、5月3日(金・祝)



- 【時間】午後1時30分
- ※ 要事前申し込み
- 甲冑試着体験  
【開催日】3月31日(日)、4月27日(土)
- 【時間】午前9時30分～午後4時
- 【定員】10人
- ※ 要事前申し込み
- 【問い合わせ】登米懐古館  
☎0220(52)3578

### 世界自閉症啓発デー inとめを開催

毎年4月2日の世界自閉症啓発デーに合わせ、市内の障がい福祉事業所がイベントを開催します。

- 世界自閉症啓発デー in とめ  
【日時】4月2日(火) 午後1時25分～3時
- 【場所】イオンタウン佐沼(セントラルコート)
- 【内容】ミュージックケア、おどなど
- ※ なたでも参加できます
- 作品展示  
事業所などを利用している子どもたちが作成した作品を展示します。
- 【開催日】3月29日(金)～4月4日(木)
- 【場所】イオンタウン佐沼(セントラルコート)
- 【問い合わせ】世界自閉症啓発デー in とめ実行委員会事務局  
奏海の杜  
☎0220(44)4171
- ▼ とめ市民活動プラザ  
☎0220(44)4167

### 昔懐かしい石油発動機の 運転会を開催

かつて農家で活躍した石油発動機の運転会を開催します。

- 【日時】5月15日から7月5日までの毎週水、金曜/全16回/午前9時～午後4時
- 【場所】宮城県母子・父子福祉センター
- 【定員】10人
- ※ 定員を超えた場合は選考になります
- 【費用】教材費、検定料として1万6千円程度
- ※ 受講料は無料
- 【託児】無料
- ※ 3歳から小学3年生まで
- 【申込期間】4月11日(木)～25日(金)

## 募集

### 「ひとり親家庭等 就業支援講習会」を開催

懐かしの機械が勢ぞろいしますので、ぜひご来場ください。

- 【日時】4月14日(日) 午前9時～午後2時
- 【場所】長沼フットピア公園(第2駐車場芝生広場)
- 【問い合わせ】男のロマン街道宮城揮発倶楽部(菅原)  
☎0220(34)4155  
☎080(5558)4155

日(木)必着

【申込方法】講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(子どもの年齢を記入し、郵送またはファクシミリで申し込みください)

【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)  
〒983-0832/仙台市宮城野区安養寺3-7-3  
☎022(256)6512  
FAX 022(256)6512

### 結婚活動を支援する 事業者を募集します

「登米市結婚活動支援事業」の受託事業者を、公募型プロポーザル方式で募集します。

- 【主な内容】①自分磨きセミナーの開催 ②独身男女の交流イベントの開催 ③企業間交流イベントの開催 ④結婚相談および啓発活動の実施
- 【委託契約期間】契約締結日～平成32年3月31日
- 【応募資格】市内に本社または事業所を置き、委託業務を効率的に実施できる法人格を持つ民間企業およびNPO法人など
- 【選定方法】提出された企画提案書により、審査委員会にて受託事業者を決定します
- 【提案書の提出期限】4月12日(金)午後5時
- 【留意事項】公募型プロポーザル方式で募集します

### 東京2020大会 都市ボランティア募集

2020年7月、東京オリンピック競技大会のサッカ

- ルに関する経費などは、応募者の負担になります
- ※ 業務に関する仕様書、応募要件、企画提案書などの詳しい内容は、市公式ホームページをご覧ください
- またはメールで問い合わせください
- 【問い合わせ】企画部市民協働課(地域振興係)  
☎0220(22)2173  
✉shiminkyodo@city.tome.niyagi.jp

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	中田本町住宅15号(平成7年) (中田町石森字本町73番地) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万9800円 ~2万9400円/駐車場利用は1台まで
	中田加賀野住宅15号(平成5年) (中田町石森字加賀野一丁目12番地3) ▶ 募集戸数=1戸(4DK)/家賃月額=2万3300円 ~3万4700円/駐車場利用は1台まで
	米山西野第二住宅2-16号(平成2年) (米山西野字見通70番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万5700円 ~2万3400円/駐車場契約なし
	米山清水第一住宅2-22号、1-34号(昭和58年) (米山町中津山字清水32番地2) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万5600円 ~2万3300円/駐車場利用は1台まで
	津山柳津四丁目住宅3号(平成16年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=2万3100円 ~3万4400円/駐車場利用は1台まで
特定公共賃貸住宅	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円~ 4万7000円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯  
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください  
※駐車場利用は、別途1台2千円かかります

【申込期限】4月2日(火) ※期限厳守・郵送不可

【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)  
☎0220(34)2316

競技が、宮城スタジアムで開催されます。

県は、国内外から訪れるサッカー競技観戦者に大会案内や観光案内などを「都市ボランティア」を募集します。みんなで「丸」となり、東京オリンピック競技大会を盛り上げていきたい人の応募をお待ちしています。

【募集期間】4月8日(月)～5月31日(金)

【募集人数】1300人程度

【職種区分】案内・誘導/インフォメーション/本部支援/通訳ボランティアなど

【活動場所】仙台空港、仙台駅、競技会場最寄り駅、ボランティア本部など

【活動期間】平成32年7月18日(土)～8月4日(火)(予定)

※ 応募条件や応募方法などの詳しい内容は、宮城県都市ボランティア募集特設サイトをご覧ください

▼ 宮城県都市ボランティア募集特設サイト  
http://www.olympara2020niyagi.com/

【問い合わせ】県震災復興・企画部オリンピック・パラリンピック大会推進課  
☎022(765)0080  
※ 平日、午前9時～午後5時

DAIYU HOME CENTER

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで

ポイント 5倍

季節の花苗・野菜苗 大量入荷しました

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

宮城県登米市中田町石森字駒率400  
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

ウジエスパーさん

マツモトキヨシさん

薬王堂さん

JAみやぎさん

中田総合体育館

登米市立登米小学校

確かな技術でまかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事  
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

## 有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1  
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業

災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFC クマナン
- コインランドリー・清潔空間
- なごみの家きらり
- 【関連企業】
- 網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1  
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732  
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp



## 登米祝祭劇場 4月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
2(火) ~ 29(祝)	●石森絵手紙教室作品展 ばあっと1 【時間】午前10時~午後5時 【会場】レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
7(日)	●歌い継ごう 遠藤実 心のメロディー 【開演】正午 【会場】大ホール 【入場料】2000円	酒井貴歌謡教室 ☎ 0220(34)6759
12(金) ~ 14(日)	●書・50年の歩み 猪又宏孟書展 【時間】午前9時~午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	猪又宏孟 ☎ 090(1371)1794
14(日)	●CD持ち込み鑑賞会 豪華な音を独り占め! 【時間】①午前9時30分②午前10時40分 ③午後1時④午後2時10分 ⑤午後3時20分 各1時間 【会場】大ホール 【参加料】無料(要申し込み)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
20(土)	●バンド de エンジョイ♪ 【時間】①午前10時②午前11時30分 ③午後1時30分④午後3時 各1時間 【会場】大ホール 【参加料】無料(要申し込み)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
21(日)	●ふだん着コンサート フォークの花道 ~歌い継ごう 平成から未来へ~ 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】500円、高校生以下無料(要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
28(日)	●チャリティーショー 萌翔 十周年記念公演 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1階指定:2500円 2階自由:2000円	萌乃会 ☎ 080(5228)4464
28(日)	●箏・尺八 温習会 【開演】午前10時 【会場】小ホール 【入場料】無料	院山会・一音舎 ☎ 0220(22)4409
30(火) ~ 5/5(祝)	●第15回記念 登展 ~登米市民ふれあい美術展~ 【時間】午前9時30分~午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料 【ミニコンサート】5日:午後2時	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※4月の休館日は、1日、8日、15日、22日、30日です  
※入場料は前売り価格です

人と環境への 新しい優しさを お気軽にご相談下さい	<b>株式会社 清建</b> 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	<b>有限会社 清建物流</b> TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	<b>有限会社 リースキン宮城</b> TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼 下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

## 国家公務員 総合職・一般職採用試験を実施

■総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)  
 【受験申込受付期間】3月29日(金)午前9時~4月8日(月)(受信用効)  
 【申込方法】インターネットで申し込みください  
 【第1次試験日】4月28日(日)  
 ■一般職試験(大卒程度試験)  
 【受験申込受付期間】4月5日(金)午前9時~4月17日(水)(受信用効)  
 【申込方法】インターネットで申し込みください  
 【第1次試験日】6月16日(日)  
 ※申込方法や受験資格などの詳しい内容は、人事院ホームページ、または電話で問い合わせください  
 【問い合わせ】人事院東北事務局第二課(試験係)  
 ☎022(221)2022  
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohm>

## 国家公務員 国税専門官採用試験を実施

【受験資格】①平成元年4月2日~平成10年4月1日生まれの人②平成10年4月2日以降生まれで次に掲げる人(1)大学

## 夏休み海外研修交流事業 参加者を募集

【対象】小学3~高校3年  
 【研修国】イギリス、オーストラリアなど9コースから選択  
 【内容】ホームステイ、ボランティア活動、文化交流、学校体験、地域見学、野外活動など  
 【日程】7月26日(金)~8月20日(火)のうち8~18日間  
 【参加費】36~65万円  
 【説明会】5月11日(土)午後1時30分~/せんだいメディアテーク(予約不要・入場無料)

## 市税などの納付は口座振替が便利です

市税や給食費などの納付は、口座振替が便利です。納付

の手間が省け、納め忘れも防げますので、ぜひ口座振替をご利用ください。  
 【対象となる納付金】▼個人市県民税▼固定資産税▼軽自動車税▼水利地益税▼国民健康保険税▼介護保険料▼後期高齢者医療保険料▼保育所保育料▼幼稚園授業料▼預かり保育料▼学校給食費▼育英資金償還金▼浅野兄妹奨学金資金償還金▼上杉奨学金償還金▼市営住宅使用料▼定住促進住宅使用料▼公共下水道受益者負担金▼農業集落排水受益者分

担金▼浄化槽整備分担金▼し尿収集運搬処分手数料  
 【利用できる金融機関】▼みやぎ登米農業協同組合▼七十七銀行▼仙台銀行▼仙北信用組合▼石巻商工信用組合▼東北労働金庫▼南三陸農業協同組合▼一関信用金庫▼ゆうちょ銀行(郵便局)  
 【申込方法】金融機関の窓口に準備している書類に必要事項を記入し、申し込みください。※手続きには、口座番号が分かるものや納入通知書などがあるると便利です

【口座振替開始月】▼15日までに金融機関に申し込み翌月の納期分から振替開始▼16日以降に金融機関に申し込み翌々月の納期分から振替開始  
 ※市外の金融機関で申し込んだ場合や申込書に不備があった場合は、振替開始が遅れる場合があります  
 【口座振替日】各納期限の日  
 ※残高不足の場合は、再振替できません  
 【問い合わせ】会計管理室(出納係)  
 ☎0220(22)2175

## ねんきんだより

【学生は納付を猶予「学生納付特例制度」】  
 20歳以上になると、国民年金に加入し、保険料を納付しなければなりません。学生で所得が一定額以下の場合には、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。  
 学生納付特例制度により、平成30年度に保険料納付を猶予されている人には、4月初めにはがきで学生納付特例申請書を送付されます。31年度も同一の学校に在学し、引き続き学生納付特例を受けたい場合は、はがきに必要事項を記入して返送してください。(在学証明書または学生証の写しの添付は不要)  
 なお、学生納付特例を希望しない場合は、年金事務所までご連絡ください。  
 【問い合わせ】  
 ▼古川年金事務所  
 ☎0229(23)12000  
 ▼市民生活部国保年金課(年金医療係)  
 ☎0220(58)2166

## お知らせ

## 狂犬病予防集合注射を市内各町域で実施

犬の飼い主には、犬の登録、年1回の狂犬病予防注射、鑑



札と注射済票を犬に装着することが法律で義務付けられています。新たに犬を飼われた場合は、会場で登録手続きの上、注射してください。  
 【日程】4月8日(月)~25日



### 4月の納税

**軽自動車税・全期**

忘れずに納めましょう  
納税は便利な口座振替で

**納期限 / 5月7日(火)**

### 登米市の人口・世帯数

(平成31年2月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,605	9,984	10,550	20,534	(▲40)
登米	1,793	2,304	2,504	4,808	(▲6)
東和	2,360	3,107	3,235	6,342	(▲16)
中田	5,129	7,651	7,994	15,645	(2)
豊里	2,146	3,247	3,306	6,553	(▲12)
米山	2,821	4,445	4,607	9,052	(2)
石越	1,582	2,424	2,445	4,869	(▲2)
南方	2,698	4,216	4,403	8,619	(▲19)
津山	1,154	1,555	1,694	3,249	(▲6)
合計	27,288	38,933	40,738	79,671	(▲97)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

### 市内の交通事故発生状況

(平成31年2月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H31	H30	増減数
人身事故発生件数	29件	20件	9件
死者数	1人	0人	1人
負傷者数	33人	23人	10人
物損事故発生件数	227件	351件	▲124件

※平成31年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

### 警察署からのお知らせ

平成31年春の交通安全市民総ぐるみ運動の実施について  
**【期間】**平成31年5月11日(土)～20日(月)の10日間  
**【運動の重点】**①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止 ②自転車の安全利用の推進 ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ④飲酒運転の根絶 ⑤交差点と交差点付近の交通事故防止

### 市内放射線の測定結果

測定日:平成31年3月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.04	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.05	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

## 相談

### もの忘れ相談 精神科医が応じます

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「病院に連れて行きたいけど、本人が行きたくない」と言っている「同じことを何度も繰り返し話すようになった」など、気になることや困っていることがあります。精神科医が相談に応じます。事前に予約が必要ですので、各地域包括支援センターまでご連絡ください。

【日時】4月26日(金)午後1時30分

- ▼ 迫地域包括支援センター ☎ 0220(22)1152
- ▼ 中田・石越地域包括支援センター ☎ 0220(34)7611
- ▼ 石越分室 ☎ 0228(34)4151
- ▼ 東和・登米地域包括支援センター ☎ 0220(53)4811
- ▼ 登米分室 ☎ 0220(52)5090
- ▼ 米山・南方地域包括支援センター ☎ 0220(29)5821
- ▼ 南方分室 ☎ 0220(58)4311

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

### 【連絡先】

- ▼ 津山・豊里地域包括支援センター ☎ 0225(68)3780
- ▼ 豊里分室 ☎ 0225(76)4811
- ▼ 問い合わせ 福祉事務所長寿介護課(長寿社会係) ☎ 0220(58)5551

### 返しきれない借金の悩み 相談に応じます

東北財務局は、クレジットやローンなどの借金返済に関する相談に応じています。専門相談員が相談者の悩みを聞き、問題の解決に向けてアドバイスするとともに、必要に応じて弁護士や司法書士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料で、秘密は守ります。

### 【よく歯アゲー】 歯科健康テレホン相談

宮城県保険医協会は、歯科健康テレホン相談を実施します。口腔内の健康や歯科医療の正しい知識などについて、電話で気軽にご相談ください。

【日時】4月18日(木)午前10時30分～正午

【場所】迫公民館

【相談内容】土地の境界や面積を知りたい、建物を建築・増築した後の登記手続きを知りたいなど

【申し込み・問い合わせ】宮城県土地家屋調査士会登米支部(千葉三郎) ☎ 0220(55)2032 ☎ 0220(55)2032

### 土地家屋調査士会による 無料相談会の案内

【日時】4月6日(土)午前9時30分～正午

【場所】迫公民館

【相談内容】土地の境界や面積を知りたい、建物を建築・増築した後の登記手続きを知りたいなど

【申し込み・問い合わせ】宮城県土地家屋調査士会登米支部(千葉三郎) ☎ 0220(55)2032 ☎ 0220(55)2032

### 【一般競争入札売却物件】

番号	区分	所在地	地目	地積	最低売却価格
物件1	土地	東和町錦織字大町14番3	宅地	500.68平方メートル(約151坪)	360万3千円
	土地(通路分)	東和町錦織字大町14番7	宅地	93.86平方メートル(約28坪)	
物件2	土地	東和町錦織字大町14番4	宅地	406.89平方メートル(約123坪)	264万9千円

### 一般競争入札で 市有財産を売却します

### 【添付書類】

▼ 個人 ①住民票 ②印鑑証明書 ③本籍地の市町村長の発行する身分証明書 ④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し) / 各1通

▼ 法人 ①法人登記簿謄本 ②代表者の印鑑証明書 / 各1通

※詳細は、電話などで問い合わせいただくか、市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。



【財産売却一般競争入札案内書の交付】3月19日(火)～4月15日(月)(土日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分(の期間、総務部総務課財産係 迫庁舎2階)で交付します

【申込方法】申込用紙は市公式ホームページ、または総務課で配布しています。申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください

### テレビ受信障害対策を 装った詐欺にご注意

総務省による周波数再編に

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係) ☎ 987-0511 / 登米市 迫町佐沼字中江2-16-1 ☎ 0220(22)2091

より、4月18日から試験電波が発射され、市内の一部地域で電波受信障害が発生し、テレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。テレビ受信障害対策は、700MHz利用推進協会が実施。受信障害が発生する可能性があります。試験前にチラシが配布されます。また、特に対策が必要な世帯には、テレビ受信障害対策員証を携行した工事業者が直接ご家庭を訪問します。

対策費用は全て700MHz利用推進協会が負担するため、市民の皆さんに費用を請求することは絶対ありません。

### 固定資産価格等縦覧帳簿 縦覧のお知らせ

「平成31年度固定資産価格」

せん。テレビ受信障害対策を装った詐欺行為、悪徳商法などには十分ご注意ください。テレビ放送が正常に視聴できなくなった、不審な訪問があった場合は、左記までご連絡ください。

【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター ☎ 0120(700)012 ☎ 050(3786)0700 午前9時～午後10時

【問い合わせ】宮城県保険医協会 ☎ 0220(22)2163

【場所】各総合支所市民課

【縦覧できる人】固定資産税(土地・家屋)納税者 ※代理人の場合は委任状が必要

【問い合わせ】総務部総務課(固定資産税係) ☎ 0220(22)2163

【期間】4月1日(月)～5月31日(金)(土日、祝日を除く)

【時間】午前8時30分～午後5時15分

【場所】各総合支所市民課

【縦覧できる人】固定資産税(土地・家屋)納税者 ※代理人の場合は委任状が必要

【問い合わせ】総務部総務課(固定資産税係) ☎ 0220(22)2163

### 県北幹線道路工事に伴う 交通規制にご協力ください

みやぎ県北高速幹線道路工事による橋上部の架設工事のため、迫町北方地区の国道398号が夜間通行止めになります。工事期間中は、通り抜けできませんので、迂回路の通行をお願いします。

### 【通行止め区間(下図)】



### 【工事予定期間】

- ▶ 1回目 = 4月8日(月)～26日(金) (期間中10日間程度)
  - ▶ 2回目 = 6月17日(月)～28日(金) (期間中6日間程度)
- 【時間】午後10時～午前6時
- 【問い合わせ】宮城県道路公社  
みやぎ県北高速幹線道路工事事務所 ☎ 0220(23)7066



# 限界の先へ

佐沼高校でボート部に所属し、卒業後はそれぞれの目標を胸に抱き、さらなる飛躍を求めて進学。全国の舞台で活躍している大学生アスリートたちに迫る。



Onodera Hiroto

第96回全日本選手権  
男子舵手なしクォドルプル 3位  
日本体育大学3年(津山町平形出身)

小野寺 紘都



Oikawa Kizuki

第59回全日本新人選手権  
男子ダブルスカル 優勝  
富山国際大学2年(中田町神畑出身)

及川 城



Sato Itsuki

第45回全日本大学選手権  
男子舵手付きフォア 優勝  
日本大学1年(迫町永田出身)

佐藤 樹

ボートの第96回全日本選手権大会は2018年10月25から28日まで、埼玉県戸田市の戸田ボートコースで開催。小野寺がリーダーを務めるクルーが3位入賞。17年の全日本新人選手権優勝に続き、全国の舞台で自身2度目の表彰台に上がった。

この種目は舵手がいないため、船尾側のポジションの選手が、こぎながら足で方向をコントロールし、リズムも作らなければならない。その難しいポジションを小野寺が担当した。

予選では2位に大差をつけて準決勝へ。決勝に進めるのは2位までだが、序盤で出遅れ1500メートル地点まで2位と1.2秒差の3位。「何が何でも決勝へ」その一心で残りの500メートルを必死でこぎ続け、トヨタ自動車を抜き2位で決勝へ進出した。

「決勝は悔いが残らないように最初から全力でいこう」と小野寺はクルーを盛り上げた。レース中盤、優勝候補の日本大にリードし一時は先頭に立つが、終盤に日本大と仙台大に抜かれ3位。「社会人も参加する全日本選手権でメダルを取れてうれしい。全て出し切ったので満足しています」

と振り返る。

大会終了後、部の中心選手として活躍してきた小野寺はキャプテンに任命された。「今年にはキャプテンとして部の成績を第一に考えたい。目標はインカレ(全日本大学選手権)での総合優勝です」。チームでの大学全国制覇を目指す。

優勝した瞬間は頭が真っ白で、ひたすら叫んでいました」と、及川は11月9日から11日まで、同会場で開かれた第59回全日本新人選手権優勝の喜びを振り返る。

佐沼高で東北大会6位の成績を残し、迷うことなく大学でもボートを続けることを決めた。長所は182センチの身長と手の長さを生かし、力強くオールをこぐこと。大学入学当初は、周りのレベルの高さに驚き、自分に自信が持てなかった。足の力をうまく使えていないことが弱点と考え、下半身とスタミナを強化。長距離でもタイムが落ちないよう、休憩を減らしこぎ続けた。合宿では、午前中だけで25キロもの距離をこぐことも。「練習はきついけど、つらいのは今だけ。負けたくない思いの方が強かった」とひたすら耐え抜いた。

レースでは、予選、準決勝と

1位で勝ち抜き、決勝に駒を進める。決勝のスタート直後、仙台大と日本体育大にリードを許し追う展開になるが、焦りはなかった。後半は疲労がたまり、ペースが落ちる選手が多いからだ。及川は、強化したスタミナを生かし、スピードを維持し続けた。500メートルを過ぎたあたりで逆転すると、中盤で差を広げて1位でゴール。人生で初めて全国の舞台で優勝を手にした。

「次の目標は大学で1番になることです。今回手にした自信を原動力に、目標に向かって努力していきます」と力強く決意を口にします。

佐藤は、先輩たちが全国で活躍している姿を見て、大学への進学を決意した。高校での最高成績はインターハイ5位。「必ず日本一になる」と、大学ボート界で名門中の名門、日本大の門を叩いた。

全国大会での実績を持つ佐藤は、1年生ながらメンバー入り。9月6日から9日まで、同会場で開かれた第45回全日本大学選手権で、見事優勝の栄冠を手にした。

実力的に誰もが優勝を確信していたという通り、予選、準決勝共に余力を残しながら突破。決勝でも問題ないと思わ

れていたが、スタート直後に予想外の風が吹きバランスを崩した。冷静に立て直すものの、終盤まで日本体育大にリードを許す。「底力では絶対負けない」と一気にスパートし、日本体育大を抜いて優勝。ゴールの瞬間、クルーたちは喜びを爆発させた。「今回の優勝はクルーの先輩たちのおかげです。もっと練習して、次は自分の力で優勝したい」と次への歩みを進めている。

「日本大のトップクルーは8人でこぐ種目『エイト』。そのメンバーに選ばれるようになりたい。そして、全日本選手権とインカレの両方で優勝することが目標」と、さらなる飛躍を誓う。

高校時代には3人を指導した三塚芳久さんは「3人に共通しているのは地道な努力ができること。努力しないと花は開きません。大学や日本の枠にとらわれずに、日本を代表するような選手を目指し、世界で活躍してほしい」と今後の活躍に期待を寄せる。

高校では仲間だった3人が、それぞれの道に進み大学ではライバルに。互いの力を高め合いながら、限界の先にある栄光をつかむため、今日もオールを握り締める。



# ときめき人

Tokimeki bito



## 「もっと速く、 もっと上へ」—。 裏磐梯スカイバレー ヒルクライム大会優勝

南方町・砥落

### 星 恵莉奈さん

ほし・えりな

1992年生まれ 血液型/A型

#### Profile

南方中ではバドミントンで東北大会出場。就職後、23歳でロードバイクを始める。趣味はロードバイクとお菓子作り。

(右)レース中、笑顔で手を振り、声援に応える星さん



自転車ロードレース大会シリーズ「ツール・ド・ふくしま」の「第13回裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会」は昨年9月、福島県の西吾妻スカイバレーで開かれ、星さんが女子部門で2位に大差をつけ、初出場での優勝を飾った。「景色を楽しみながら気持ちよく走れました。目標の大会新記録を達成できてうれしかったです」と笑顔で振り返る。

ロードバイクとの出会いは、社会人1年目の時だった。職場まで自転車で通勤していたが、通勤中にタイヤがパンク。せつかくならおしゃれな自転車が欲しいと、クロスバイクを購入した。クロスバイクは、今までのものとは乗り心地もスピードも全く違い、通勤が楽しみに。自転車の魅力に惹かれ、2カ月後に競技用のロードバイクを購入する

と、時間が許す限り乗り続けた。休日は、南方町の自宅から牡鹿半島(女川町)や栗駒山(栗原市)まで行くことも。一日で200<sup>キロ</sup>走る日もあるが「大会に向けた練習と思ったことは一度もありません。景色が楽しめることと山を登り切った時の達成感は何物にも代えられませんか」と笑顔を見せる。

次の目標は、日本のヒルクライムレース中、最も歴史が長い「全日本マウンテンサイクリングin乗鞍」で3位以内に入賞すること。「活躍することで、ロードバイクの魅力をたくさんの人に知ってもらいたい。これからもずっと乗り続けていきたいです」。

次なる目標を見据える星さんは、ヒルクライムレースの頂きを目指し、今日もペダルを踏み込む。

## 編集後記

▼特集のタイトルは、映画のものをそのまま使用させていただきました。映画には、たくさんさんの思いが込められています。関係者の目標はまだまだ先にありますが、新たな出会いと絆が生まれていました。それは完成した映画以上に大きな成果だったのでないでしょうか。(高橋)

▼ポテトチップスの「油麩井」味が発売されました。子どものころは、ポテトチップスを食べながらコーラを飲んでいるときが、一番幸せな時間でした。他の都道府県のものも、おいしそうなので、ぜひ皆さんも食べてみてください。(三浦)

▼ダウンジャケットからトレンチコートへ。春の訪れを感じるが多くなりました。広報も今年度最後の発行。広報1年生として入った昨年の4月から早いもので1年がたちます。取材で出会ったたくさんの方の協力と周囲に支えられることができました。(小野寺)



#### 登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)  
<https://mail.cous.jp/tomeicity/>